

第34号議案

令和元年度芦屋市一般会計補正予算（第6号）

令和元年度芦屋市の一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,993,050千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ48,625,859千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

（継続費の補正）

第2条 継続費の変更は、「第2表継続費補正」による。

（繰越明許費の補正）

第3条 繰越明許費の追加は、「第3表繰越明許費補正」による。

（地方債の補正）

第4条 地方債の変更は、「第4表地方債補正」による。

令和2年3月2日提出

芦屋市長 伊藤 舞

第 1 表 歳 入

歳 入

款	項
22 国庫支出金	
	02 国庫補助金
26 繰入金	
	01 基金繰入金
29 市債	
	29 市債
歳 入 合 計	

歳 出

款	項
08 土木費	
	02 道路橋梁費
10 教育費	
	02 小学校費
	03 中学校費
歳 出 合 計	

歳出予算補正

補正前の額	補正額	計
5,464,962 ^{千円}	675,448 ^{千円}	6,140,410 ^{千円}
1,807,529	675,448	2,482,977
1,506,139	1,202	1,507,341
1,421,398	1,202	1,422,600
3,639,600	3,316,400	6,956,000
3,639,600	3,316,400	6,956,000
44,632,809	3,993,050	48,625,859

補正前の額	補正額	計
6,577,496 ^{千円}	29,000 ^{千円}	6,606,496 ^{千円}
1,007,817	29,000	1,036,817
6,349,737	3,964,050	10,313,787
457,187	140,000	597,187
2,322,491	3,824,050	6,146,541
44,632,809	3,993,050	48,625,859

第 2 表 継

変 更

款	項	事 業 名
10 教 育 費	03 中 学 校 費	山手中学校施設整備事業
10 教 育 費	03 中 学 校 費	精道中学校施設整備事業

第 3 表 繰

追 加

款	項
08 土 木 費	02 道 路 橋 梁 費
10 教 育 費	02 小 学 校 費
	03 中 学 校 費
合	

第 4 表 地

変 更

起 債 の 目 的
道 路 橋 梁 整 備 事 業
小 学 校 施 設 整 備 事 業
中 学 校 施 設 整 備 事 業

続費補正

(単位 千円)

補正前			補正後		
総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
6,360,000	平成28年度	2,600,000	6,360,000	平成28年度	2,600,000
	平成29年度	1,335,034		平成29年度	1,335,034
	平成30年度	144,966		平成30年度	144,966
	令和元年度	1,440,000		令和元年度	2,240,000
	令和2年度	840,000		令和2年度	40,000
6,208,000	令和元年度	691,507	6,208,000	令和元年度	3,691,507
	令和2年度	3,140,000		令和2年度	140,000
	令和3年度	1,102,000		令和3年度	1,102,000
	令和4年度	1,274,493		令和4年度	1,274,493

越明許費補正

(単位 千円)

事業名	金額
橋梁長寿命化修繕事業	29,000
小学校施設ICT整備事業	140,000
中学校施設ICT整備事業	24,050
計	193,050

方債補正

(単位 千円)

補正前	補正後
限度額	限度額
132,800	148,600
26,900	109,600
1,382,800	4,600,700

歳入歳出補正予算

1 総括表 歳入

款	補正前の額
22 国庫支出金	5,464,962 <small>千円</small>
26 繰入金	1,506,139
29 市債	3,639,600
歳入合計	44,632,809

歳出

款	補正前の額	補正額
08 土木費	6,577,496 <small>千円</small>	29,000 <small>千円</small>
10 教育費	6,349,737	3,964,050
歳出合計	44,632,809	3,993,050

事 項 別 明 細 書

補 正 額	計
675,448 千円	6,140,410 千円
1,202	1,507,341
3,316,400	6,956,000
3,993,050	48,625,859

計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
	特 定 財 源			一 般 財 源
	国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
6,606,496 千円	13,200 千円	15,800 千円	千円	千円
10,313,787	662,248	3,300,600		1,202
48,625,859	675,448	3,316,400		1,202

2 歳 入

(款) 22 国庫支出金

(項) 02 国庫補助金

目	補正前の額	補正額	計	節
				区 分
	千円	千円	千円	
08 土木費補助金	936,666	13,200	949,866	02 道路橋梁費補助金
10 教育費補助金	329,017	662,248	991,265	02 小学校費補助金
				03 中学校費補助金
計	1,807,529	675,448	2,482,977	

(款) 26 繰入金

(項) 01 基金繰入金

目	補正前の額	補正額	計	節
				区 分
	千円	千円	千円	
01 財政基金繰入金	803,995	1,202	805,197	01 財政基金繰入金
計	1,421,398	1,202	1,422,600	

(款) 29 市債

(項) 29 市債

目	補正前の額	補正額	計	節
				区 分
	千円	千円	千円	
08 土木債	936,900	15,800	952,700	02 道路橋梁債
10 教育債	1,409,700	3,300,600	4,710,300	02 小学校債

金額	説明	
千円		
13,200	□社会資本整備総合交付金（道路事業）追加	
56,661	□公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金追加	
605,587	□学校施設環境改善交付金追加	595,891
	□公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金追加	9,696

金額	説明	
千円		
1,202	□財政基金取りくずし追加	

金額	説明	
千円		
15,800	□道路橋梁整備事業債追加	15,800
	補正前	132,800
	補正後	148,600
	差引	15,800
82,700	□小学校施設整備事業債追加	82,700
	補正前	26,900
	補正後	109,600
	差引	82,700

目	補正前の額 千円	補正額 千円	計 千円	節
				区分
				03 中学校債
計	3,639,600	3,316,400	6,956,000	

金額	説明
千円 3,217,900	<input type="checkbox"/> 中学校施設整備事業債追加 補正前 1,382,800 補正後 <u>4,600,700</u> 差引 3,217,900

3 歳 出

(款) 08 土木費

(項) 02 道路橋梁費

目	補正前の額	補正額	計	財源内訳	区分
03 道路橋梁新設改良費	千円 413,809	千円 29,000	千円 442,809	千円 国庫補助金 13,200 市債 15,800	13 委託料
計	1,007,817	29,000	1,036,817	29,000	

(款) 10 教育費

(項) 02 小学校費

目	補正前の額	補正額	計	財源内訳	区分
03 学校建設費	千円 75,644	千円 140,000	千円 215,644	千円 国庫補助金 56,661 市債 82,700 一般財源 639	13 委託料 15 工事請負費
計	457,187	140,000	597,187	140,000	

(款) 10 教育費

(項) 03 中学校費

目	補正前の額	補正額	計	財源内訳	区分
03 学校建設費	千円 2,135,917	千円 3,824,050	千円 5,959,967	千円 国庫補助金 537,433 市債 3,286,000 一般財源 617	13 委託料 15 工事請負費
計	2,322,491	3,824,050	6,146,541	3,824,050	

節			説 明
金 額	細 節	金 額	
千円		千円	
29,000	07 設計測量委託料	29,000	□道路・橋梁の新設改良に要する経費追加 29,000 ○橋梁等の点検・修繕に要する経費追加 29,000

節			説 明
金 額	細 節	金 額	
千円		千円	
8,400	07 設計測量委託料	8,400	□小学校の施設整備に要する経費追加 140,000 ○小学校施設 I C T 整備事業費追加 140,000
131,600	03 改良改修工事費	131,600	

節			説 明
金 額	細 節	金 額	
千円		千円	
800	07 設計測量委託料	800	□中学校の施設整備に要する経費追加 3,824,050 ○山手中学校施設整備事業費追加 800,000 ○精道中学校施設整備事業費追加 3,000,000 ○中学校施設 I C T 整備事業費追加 24,050
3,823,250	03 改良改修工事費	23,250	
	05 新設工事費	3,800,000	

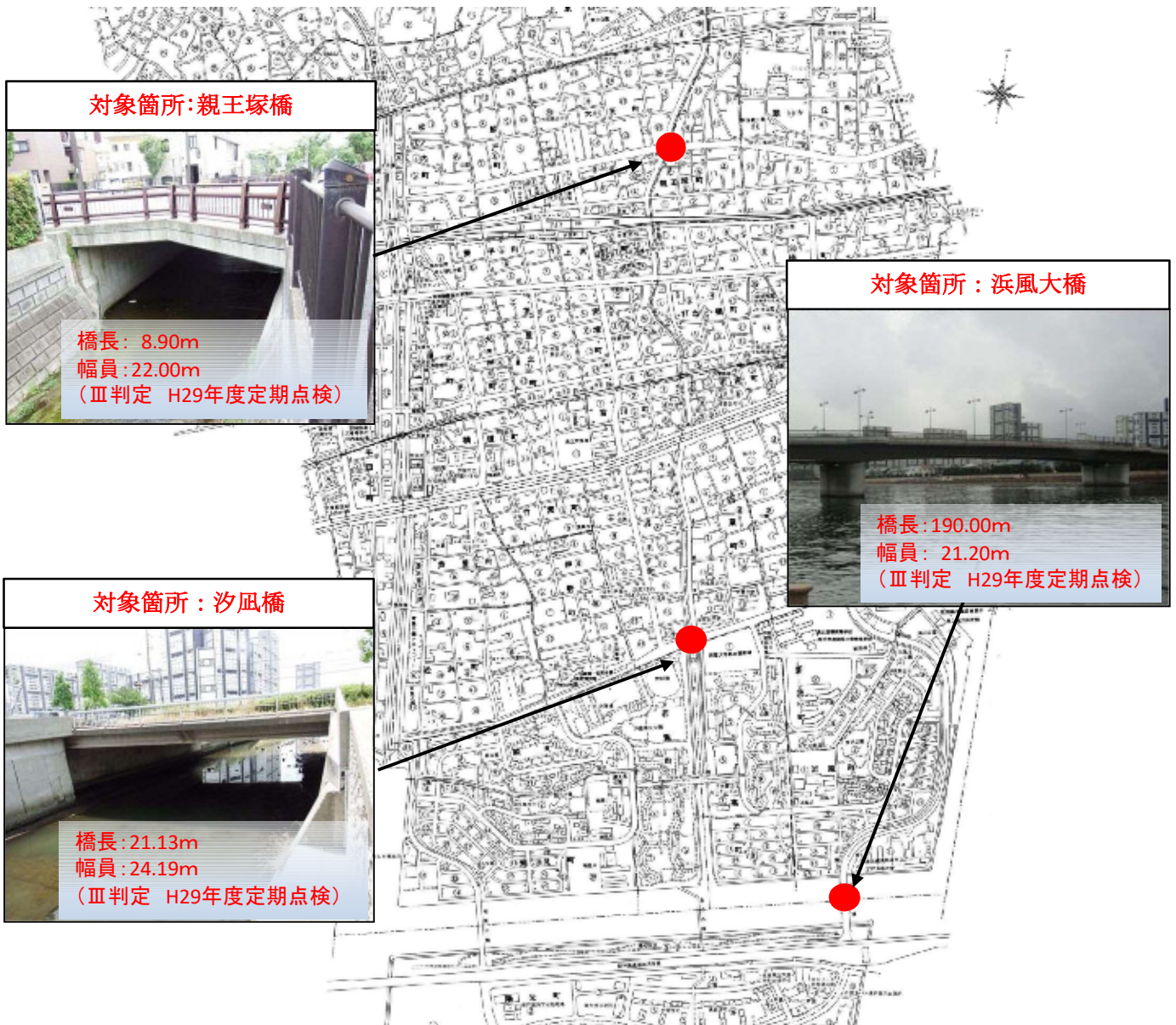
事業概要

(08土木費 道路・橋梁の新設改良に要する経費関係)

- 1 事業名 橋梁長寿命化修繕事業
- 2 事業場所 芦屋市 親王塚町・呉川町・浜風町 地内
位置図参照
- 3 事業概要 本市の橋梁長寿命化修繕計画において、対策の必要なⅢ判定の橋梁のうち、防災上重要な路線にあたる3橋について、修繕設計を行う。
- 4 補正理由 安全安心の確保を目的に国の補正予算が設定され、防災上重要な路線における橋梁の修繕事業が対象となった。
- 5 補正金額

補正前	0千円
補正額	29,000千円
補正後	29,000千円

6 位置図



(参考) G I G Aスクール構想に係る国の補正予算について

- Society 5.0時代を生きる子供たちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められる一方で、現在の学校ICT環境の整備は遅れており、自治体間の格差も大きい。**令和時代のスタンダードな学校像として、全国一律のICT環境整備が急務。**
- このため、**1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備**するとともに、並行してクラウド活用推進、ICT機器の整備調達体制の構築、利活用優良事例の普及、利活用のPDCAサイクル徹底等を進めることで、**多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる。**
- 全国の自治体や学校が、より容易に、より効率的・効果的な調達ができるよう支援。
(整備する端末や校内LANの**標準仕様書**を提示。端末は**都道府県レベルでの共同調達**を推進。)

事業概要

(1) 校内通信ネットワークの整備(令和2年度まで)

補助割合: 1/2

※ 補助裏は100%起債充当。うち60%を交付税措置

(2) 児童生徒1人1台端末の整備(令和5年度まで)

補助割合: 定額(1台につき4.5万円)

※ ただし、児童生徒3人に1台分は自治体負担で整備

措置要件

- ✓ 「1人1台環境」における**ICT活用計画**、教員スキル向上などの**フォローアップ計画**
- ✓ **高速大容量回線の接続が可能な環境**にあることを前提とした**校内LAN整備計画**
- ✓ 現行の「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画(2018~2022年度)」に基づく、地方財政措置を活用した「**端末3クラスに1クラス分の配備**」計画

(参考) 芦屋市における校内LAN整備事業費について

(単位:千円)

	LAN工事費(ネットワーク設定費を含む)			財源内訳			
	学習系 A	校務系 B ※国庫補助の対象外	合計 C (A+B)	国庫補助 D (Aの50%+ 事務費分0.5%)	市負担		
					市債 E (C-D) ※10万円未満切捨て	一般財源 F (C-D-E)	
潮見中学校	19,200	4,850	24,050	9,696	14,300	54	
小学校	精道	13,800	3,450	17,250	6,969	10,200	81
	宮川	12,400	3,850	16,250	6,262	9,900	88
	山手	14,000	3,050	17,050	7,070	9,900	80
	岩園	16,400	3,650	20,050	8,282	11,700	68
	朝日ヶ丘	12,800	3,850	16,650	6,464	10,100	86
	潮見	13,800	2,650	16,450	6,969	9,400	81
	打出浜	14,400	3,650	18,050	7,272	10,700	78
	浜風	14,600	3,650	18,250	7,373	10,800	77
小計	112,200	27,800	140,000	56,661	82,700	639	
合計	131,400	32,650	164,050	66,357	97,693		
					97,000	693	

※ 精道中学校及び山手中学校に係る事業は、既に着手済であるため、国庫補助の対象外

※ 上記の金額は、精道中学校及び山手中学校に係る事業費を基に積算

※ 「校内LAN整備事業」として、LANケーブル等の更新(100MB→10GB)及び各教室へのAP(アクセスポイント)の設置を予定
(1校あたり平均28台)

令和元年度芦屋市一般会計補正予算（第6号）の繰越明許費の内容

(単位 千円)

事業名	現計予算額 (3月補正後)	繰越明許費	主な内容
橋梁長寿命化修繕事業	29,000	29,000	委託料
小学校施設 I C T 整備事業	140,000	140,000	委託料・工事請負費
中学校施設 I C T 整備事業	24,050	24,050	委託料・工事請負費
合計	193,050	193,050	